



夜風に揺られるススキと琴の演奏



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。
(詳しくは広報ホームページへ)

9月 22日

中世の城主に思いを馳せ観月会

中秋の名月にあたるこの日、上ノ郷城跡で市民観月会が行われました。これは、上ノ郷城跡を愛する会の皆さんが初めて企画したもので、当日は約50人の方が参加しました。

会場は、市の中心部が一望できる絶好のロケーション。周辺には、ススキやろうそくなども用意され、夜風や鈴虫の音とともに秋の風情を演出していました。

参加者らは、演奏される琴や琵琶に聞き入りながら、中世の城主・鶴殿氏も見たであろう月を眺め、秋の一夜を満喫していました。



はだしで芝生の上を跳びはねる園児

10月 2日

芝生の園庭で、駆けた、跳んだ!

今年6月に園庭を全面芝生化した塩津北保育園で、芝生化後初めてとなる運動会が行われました。

運動会では、緑一色に様変わりした新しい園庭で園児や保護者らがはだしで競技を楽しみました。

園庭の芝生は、6月に苗を植えて以降、週に1回、地域住民や保育園の父母の会の皆さんの協力により、芝刈りや肥料の散布などの手入れが行われています。



10月 6日

子どもたちの塩づくり

塩津小学校に塩焼き小屋が完成し、昨年設置された塩田とともに、塩づくりの設備が整いました。

塩津地区は、昭和初期まで塩づくりがたいへん盛んな地域でした。この塩づくりの歴史を子どもたちに学ばせようと、「特色ある学校づくり事業」を活用して、校内に塩づくりの施設を造りました。

子どもたちは、さっそくこれらの施設を利用して、本格的な塩づくり、そして郷土の歴史を体験していました。



完成した塩焼き釜で塩づくりを体験する児童